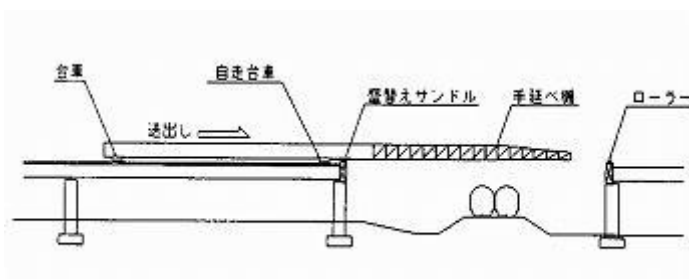


送出し(手延べ)工法

イメージ図



工法および特徴

1. 隣接地組ヤードにて手延べ機の組立および主桁を地組し、橋軸方向に順次送り出す。
2. 架設支間の送出し完了後、降下、横移動により、所定位置に据え付ける。
3. 送出し時の駆動装置は種々あり、個別工事の諸条件（規制時間等）により、最適装置を選定する必要がある。

駆動装置および台車の組合せを下記に列記する。

- ・ ウインチ+台車（自走→従走）
- ・ 送りジャッキ+台車（自走→従走）
- ・ 水平ジャッキ+台車（自走→従走）
- ・ 履帯式（キャタピラ式）駆動装置+台車（従走）
- ・ ダブルツインジャッキ+台車（従走）

架設状況

